

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営の基本方針

医療ニーズの増大と多様化に対応する医薬品の開発と安定供給により、生命関連産業の一員としての本分を尽くす

2 中長期の経営戦略

1. 岡山・茨城工場の生産性向上

人工腎臓用透析剤の需要に対応するため、両工場の生産性向上を推進

2. 新規製品開発・育成

透析関連製品と並ぶ新たな主力製品群を確立し、安定した成長を目指す

3. 販売強化と製品ラインアップ拡充

市場への浸透による販売強化と、新規透析剤開発、後発医薬品を含めた製品ラインアップ拡充

4. 受託製造など新規事業推進

ブランド力や知識・経験を活かし、他社製品の受託製造等で新たな収益拡大を図る

3 対処すべき課題

① 安定供給の確保

- ・ 自然災害やパンデミック等の突発事象への対策と緊急体制構築
- ・ 製造拠点の東西分散配置と在庫確保による供給体制強化
- ・ 人工腎臓用透析剤や輸液製剤の基礎医薬品としての責任

② 物流コストと原価低減

- ・ 重量物が占める割合の高さによる物流コスト上昇への対応
- ・ 販売費及び一般管理費の高止まり傾向への改善
- ・ 製品原価率低減と経営資源の効率的活用

③ 社会経済環境への対応

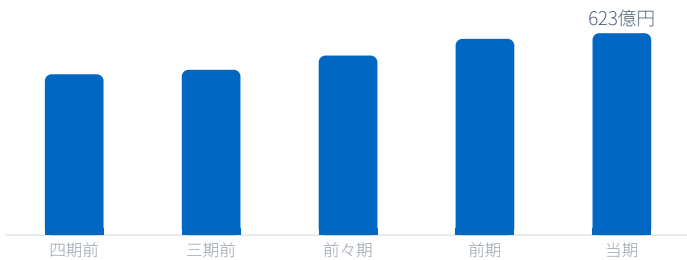
- ・ 米国の通商政策動向や物価上昇への対応
- ・ 金融資本市場の変動リスク管理
- ・ 透析剤メーカーとしてトップシェア堅持

面接で使えるポイント

- ・ 人工腎臓用透析剤という基礎医薬品で生命に関わる使命を果たしている医療企業
- ・ 岡山・茨城の両工場で供給を支える体制で、災害対応や品質管理を重視
- ・ 透析剤メーカーのトップシェア堅持と新規事業推進で持続的な企業価値向上を追求

証券コード 4538

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
22点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 47.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
605万円

医薬品内 71位/80社

平均年齢
41.2歳

医薬品内 69位/80社

平均勤続
18.8年

医薬品内 4位/80社

女性管理職
7.3%

医薬品内 39位/41社

男性育休
61.5%

医薬品内 28位/35社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考：【扶桑薬品工業】創業90周年を見据えた新たな挑戦。クラウドフ

